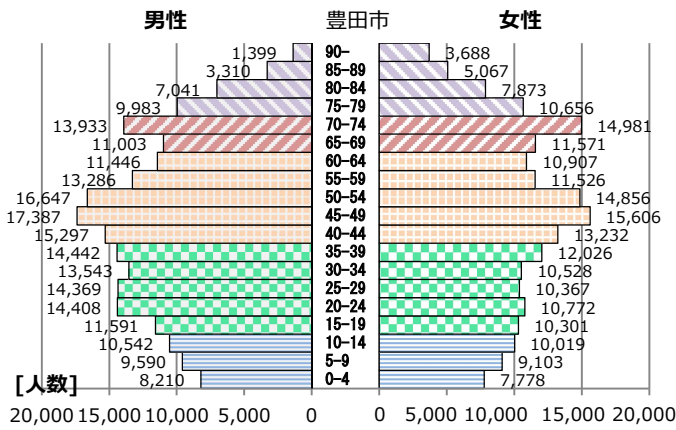


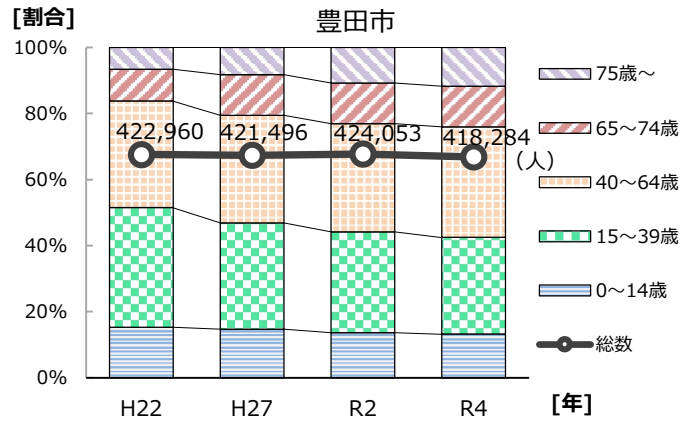
逢妻中学校区 地域健康カルテ (令和4年度概要版)

● 豊田市の情報 ●

①男女別年齢階級別人口 (令和4年4月1日)



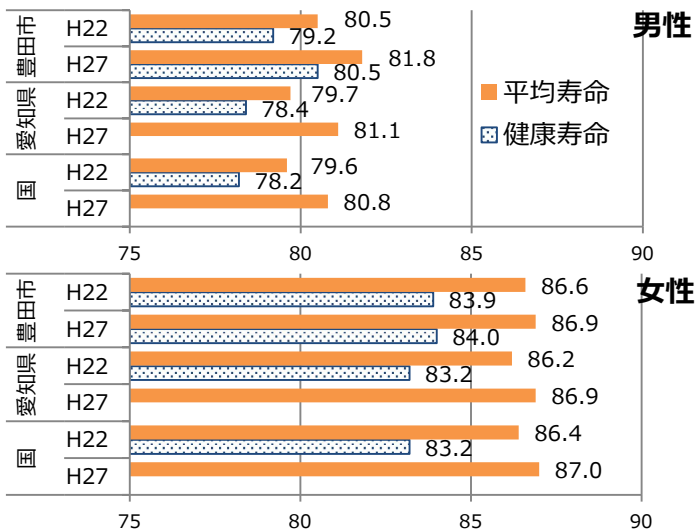
②人口推移 (各年4月1日)



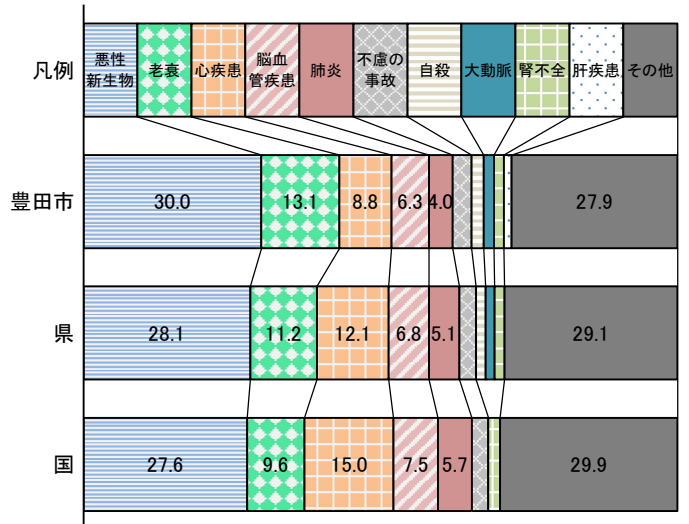
③人口構成 (令和4年4月1日)

・総人口：418,284人 (男性 217,427人、女性 200,857人) ・世帯数：183,262 ・高齢化率：24.0%
 ・要介護認定率：15.4% (令和4年10月1日) ・外国人：17,540人 (ブラジル、ベトナム、中国他)

④平均寿命と健康寿命

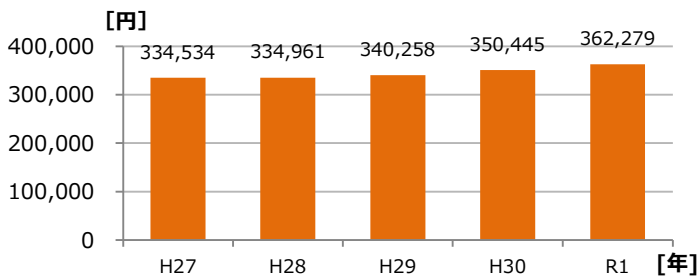


⑤主要死因別順位 (令和2年度)

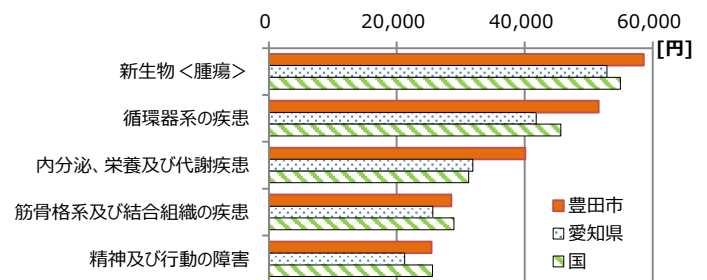


国民健康保険 医療費データ

⑥一人当たり医療費 (豊田市)

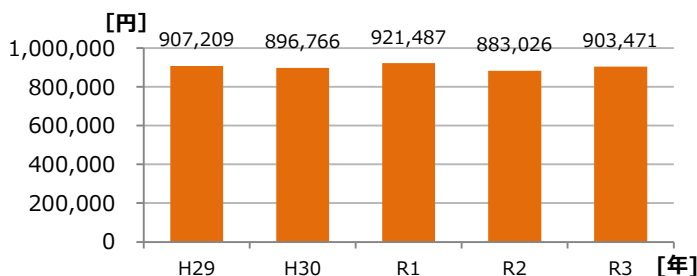


⑦一人当たり医療費疾病別上位5位 (令和3年度)

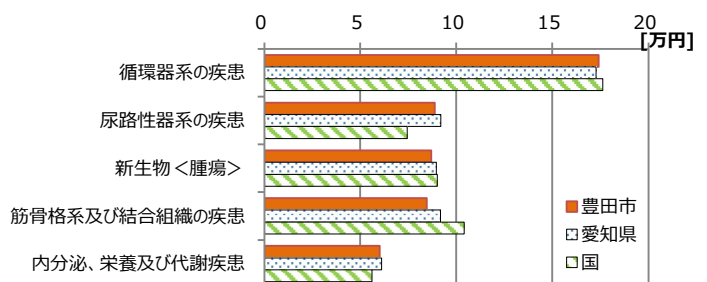


後期高齢者医療制度 医療費データ

⑧一人当たり医療費 (豊田市)



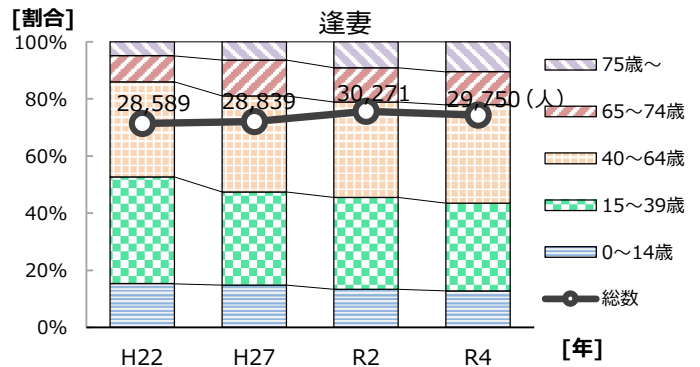
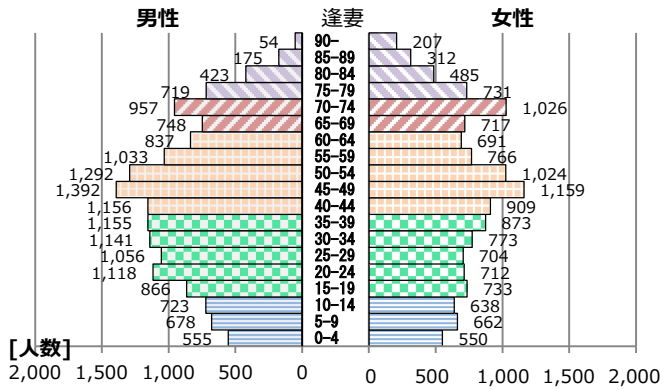
⑨一人当たり医療費疾病別上位5位 (令和3年度)



● 逢妻地区の情報 ●

⑩男女別年齢階級別人口 (令和4年4月1日)

⑪人口推移 (各年4月1日)



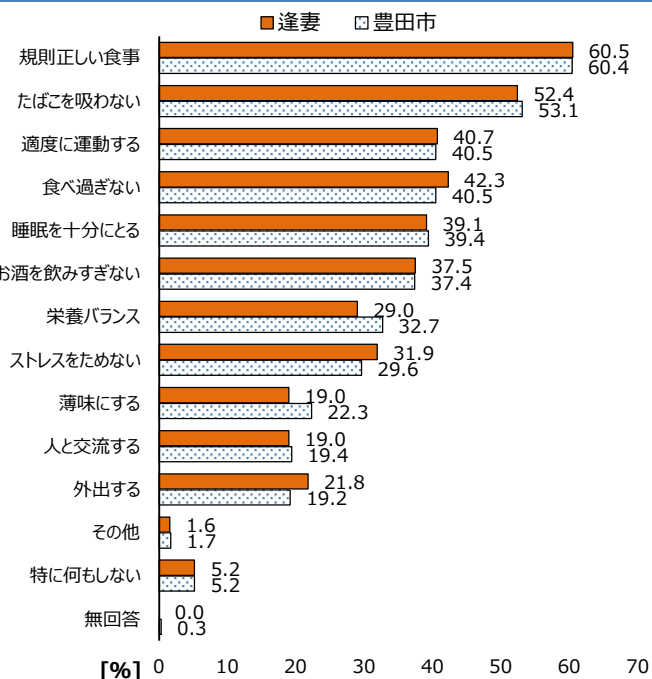
・総人口：29,750人（男性16,078人、女性13,672人） ・世帯数：13,860 ・高齢化率：22.1%
 ・要介護認定率：15.5%（令和4年10月1日） ・外国人：1,579人

⑫地域の組織やその活動 ※新型コロナウイルスの影響で、一部中止の事業もあります

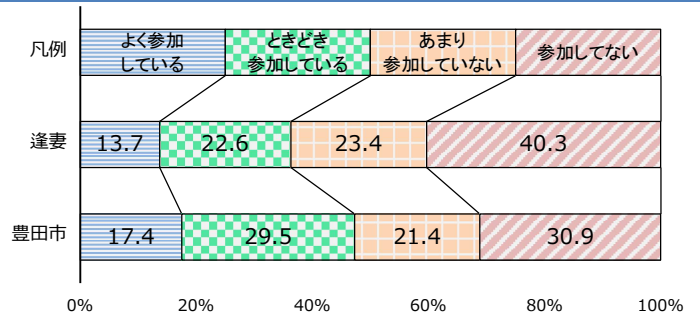
名称	内容等 (令和4年4月)
自治区数	・11自治区
地域課題解決事業	・災害に強い人・家庭・地域づくり事業(防災対策)、安全・安心・ゆとりの交通安全事業(交通安全)
交流館	・自主グループ34グループ(うち健康・スポーツは6グループ) ・「逢妻カフェ」(毎月11日)
ヘルスサポートリーダー	・会員数15人 ・逢妻カフェにて「げんきにならまい」の紙芝居や血圧計、握力計を用いた測定を実施 ・「1日野菜350g以上摂取」「フレイル予防」の講座(ふれあいサロンや逢妻カフェ等)を実施
高齢者クラブ	・9クラブ
ふれあいサロン	・11サロン
元気アップ教室 自主グループ	・自治区：宮口上、宮口一色、宮口新田、本地新田、千足町、本地 ・それ以外：ひまわり会(サロン)、逢妻アップ(交流館)
その他	・日本赤十字豊田看護大学の学生が「地区診断論」の授業で高齢者クラブにインタビューと健康教育を実施 ・社会福祉協議会と宮口子育て支援センター利用者、宮新スマイルアップ(自主グループ)の多世代交流を実施 ・令和元年度コミュニティ会議企画部と共催で健康づくり意見交換会を2回開催 令和元年3月に逢妻地区健康づくり計画を作成

市民意識調査(令和3年度)

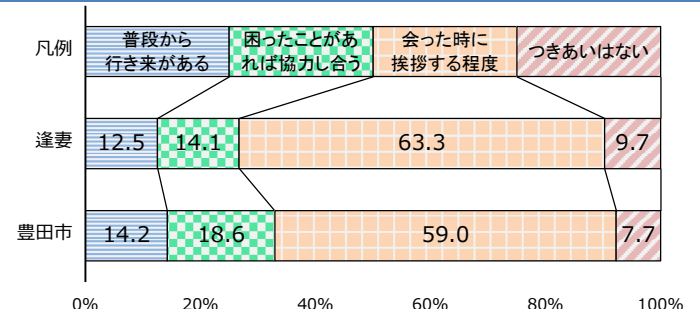
⑬健康づくりの取組内容



⑭自治区・地域活動への参加状況

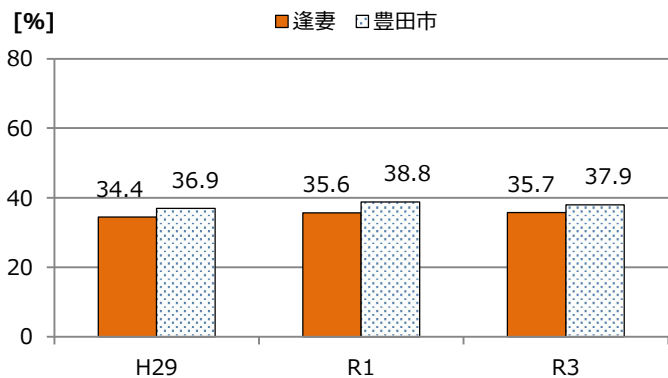


⑮実際の近所づきあい

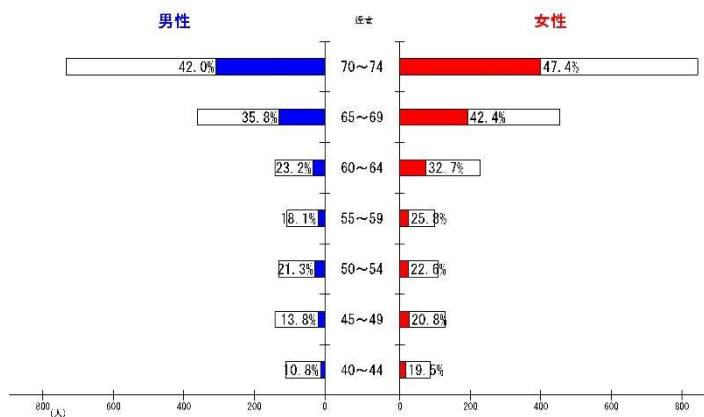


豊田市国民健康保険 特定健康診査(令和3年度)

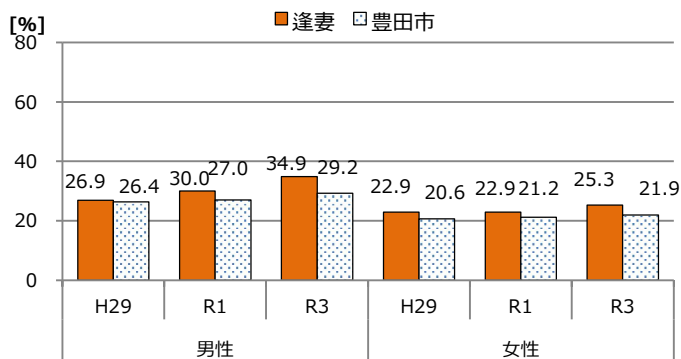
⑯健診受診率



⑰年齢別受診者数(対象者数 3,586 人,受診者数 1,280 人)

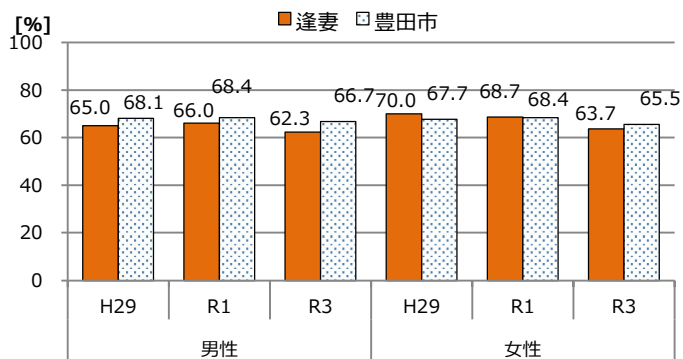


⑱BMI (25以上)

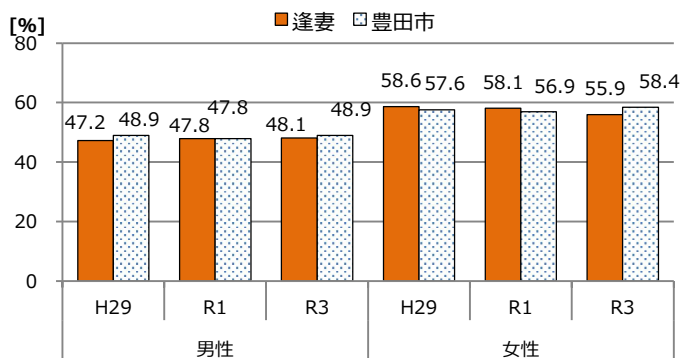


⑲HbA1c (5.6%以上)

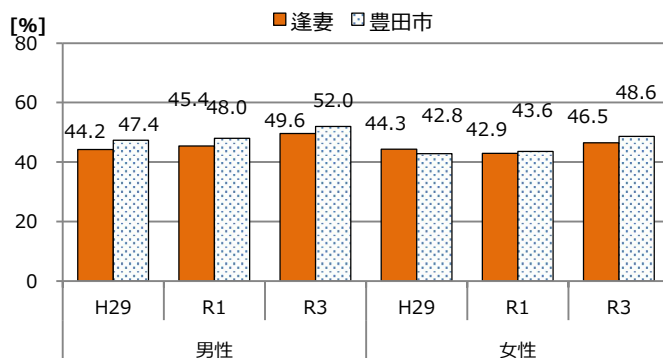
*糖尿病の指標の検査項目



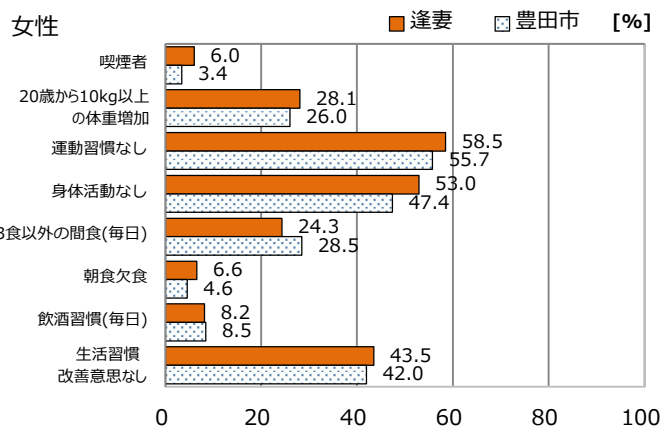
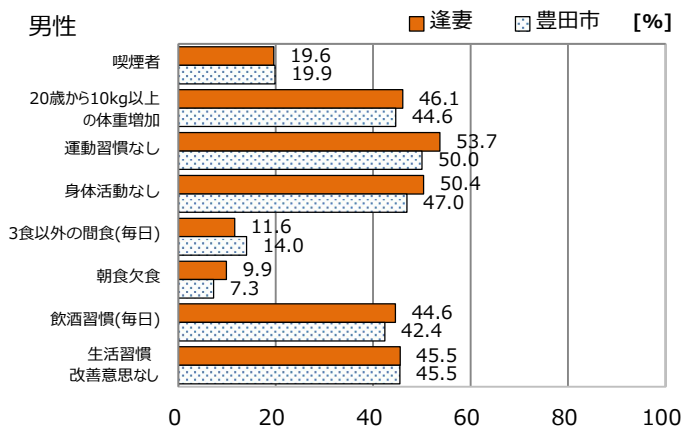
⑳LDL コレステロール (120mg/dl 以上)



㉑収縮期血圧 (130mmHg 以上)



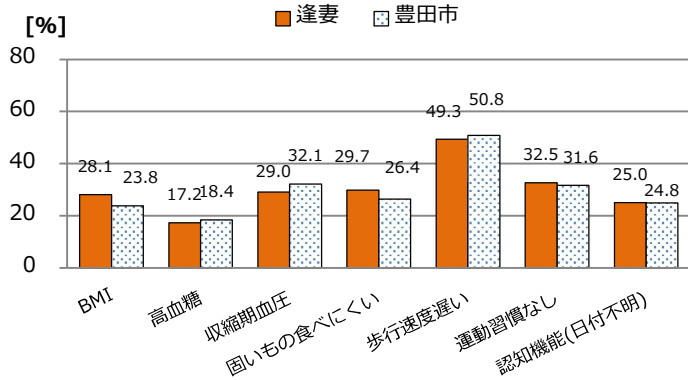
㉒問診



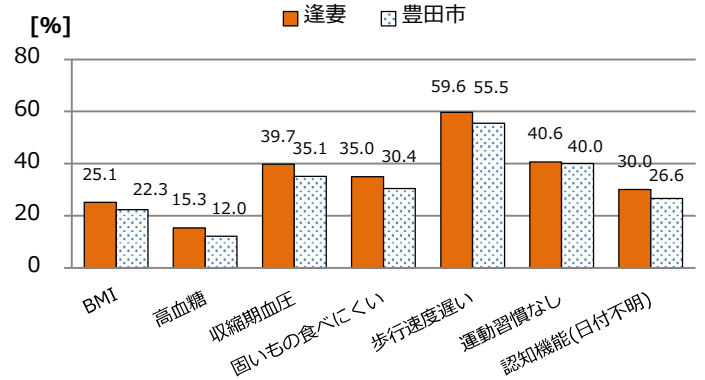
㉓国と比較して有意に差がある項目 [年齢調整]

国と比べ高い項目	男性	生活習慣改善意思なし
	女性	HbA1c、身体活動なし、生活習慣改善意思なし
国と比べ低い項目	男性	-
	女性	飲酒習慣(毎日)

㉔男性



㉕女性

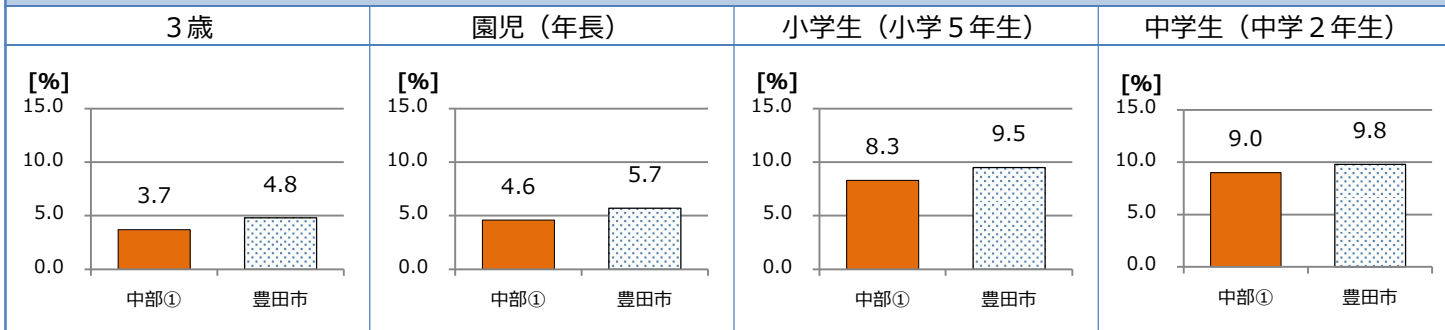


【検査項目の基準】 BMI : 25 以上 高血糖 : HbA1c 6.5%以上 収縮期血圧 : 140mmHg 以上
 【地区の受診者数】 850 人(男性 424 人、女性 426 人)

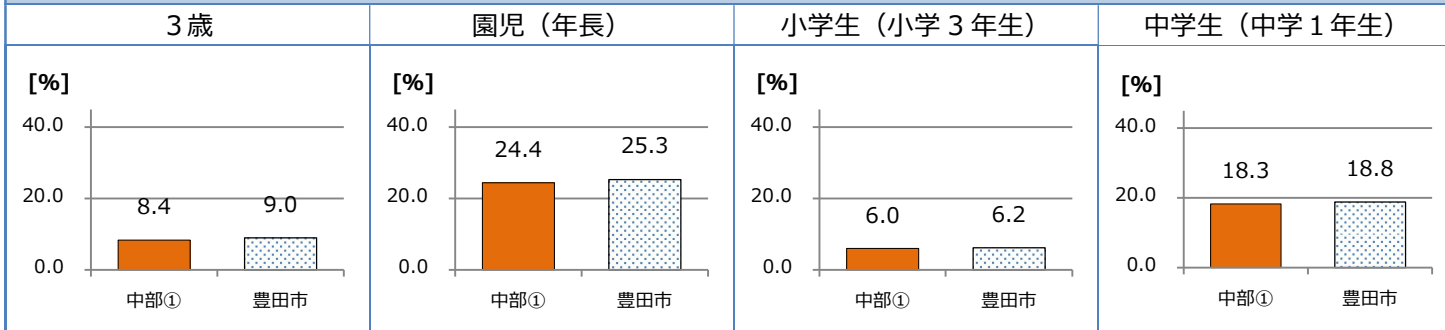
子ども 健康診査(令和3年度)

【中部①】 逢妻・朝日丘・梅坪台・浄水・崇化館・豊南

㉖肥満者率



㉗う歯有者率



データから見る地区の特徴と課題

- ・国民健康保険特定健康診査の受診率は、経年的に市より低く、令和元年度と比べてもほとんど変化が無い
ため健診受診の意識付けや健康管理への動機付け等、受診率向上の取組が必要である。
- ・国民健康保険特定健康診査の結果では、男女とも BMI、「運動習慣なし」「身体活動なし」「朝食欠食」の
該当者割合が市より高く、国と比べて「生活習慣改善意思なし」の該当者割合も高い。そのため、適正体
重及び食生活改善に向けた啓発と取組を推進し、健康管理への意識向上を図ることが必要である。
- ・高齢化率は市より低いですが、後期高齢者医療制度健康診査では「BMI」、「固いもの食べにくい」が豊田市全
体よりも高い割合となっている。自主グループ支援等で口腔機能の維持や必要な栄養素を摂る重要性を伝
えていく必要がある。
- ・市民意識調査の「自治区・地域活動」では「あまり参加していない」「参加していない」の該当者割合が
6割以上を占め、「実際の近所づきあい」でも「会った時に挨拶をする程度」「つきあいはない」の該当者
割合が約7割を占め、地域のつながりの希薄さが伺える。地域で集う機会や自主グループは充実している
ため地域のコミュニティや大学等と連携し、生活の中で健康づくりに取り組める機会や多世代の地域住民
同士のふれあいの場をい増やしていく必要がある。